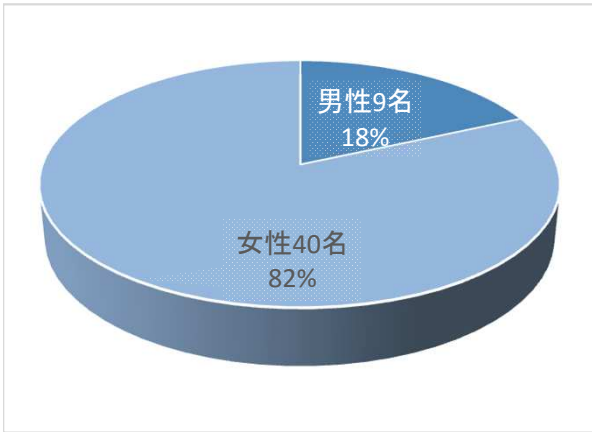


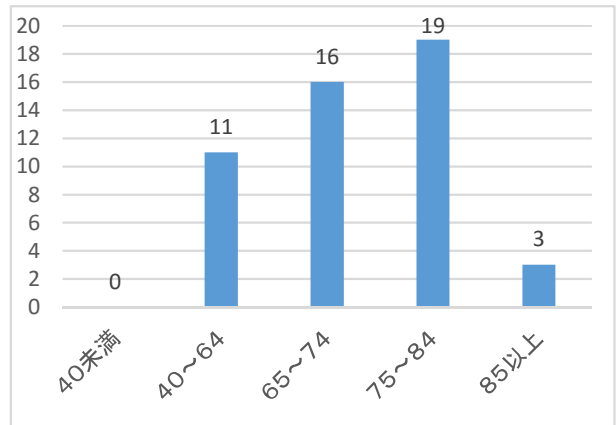
# 平成29年度 天白区在宅医療・介護連携市民向け学習会「平針北学区」

開催日 平成29年9月29日(金)  
 テーマ 「あなたらしい人生の送り方を一緒に考えてみませんか？」  
 参加者 60名(内アンケート回収49名)

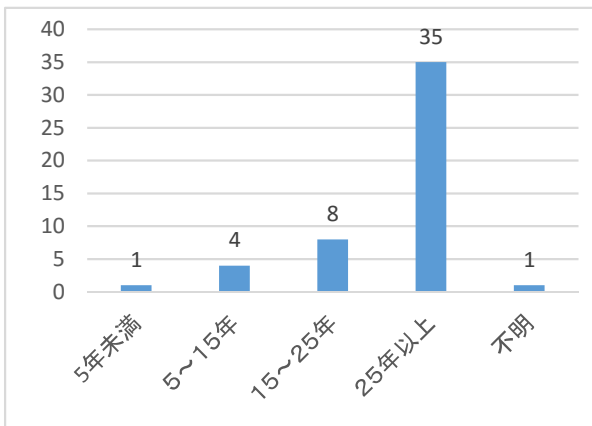
(1)性別



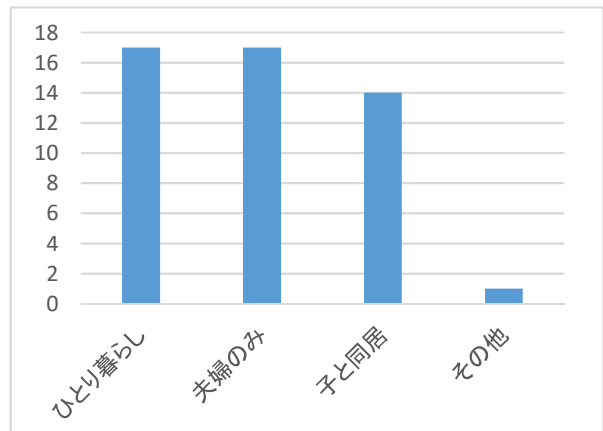
(2)年齢



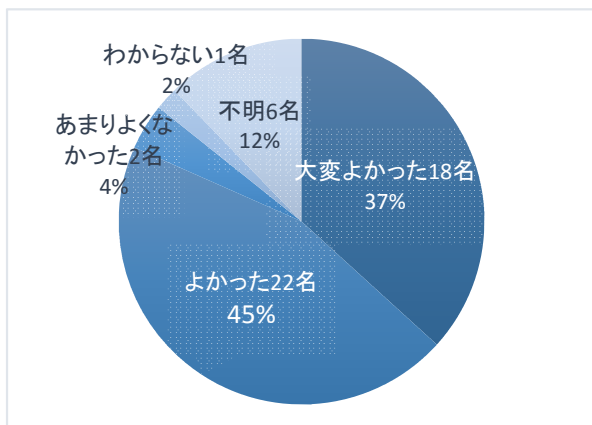
(3)平針北学区居住年数



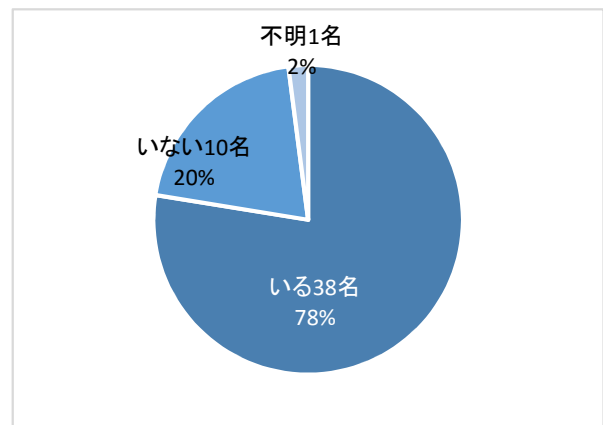
(4)家族構成



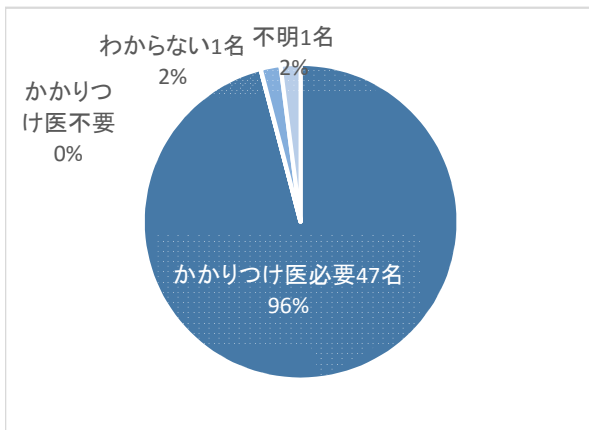
(5)本日の内容



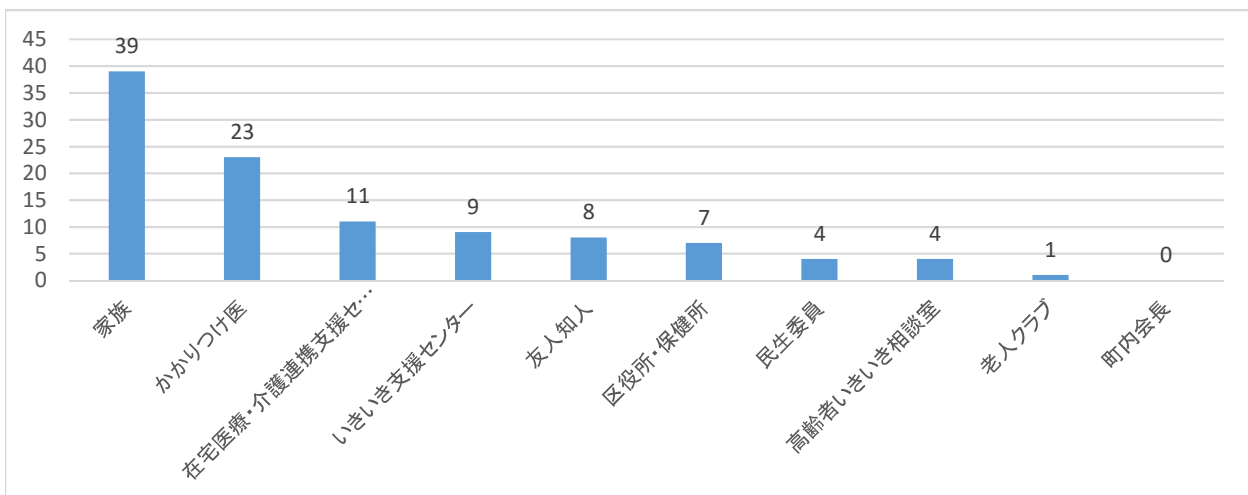
(6)かかりつけ医



### (7) かかりつけ医は必要か



### (8) 医療や介護が必要になった時に誰に相談するか(複数回答)



### 感想・意見

- ・参考になりました。
- ・よく生・死について考えることが多くなり今日は良い日となりました。
- ・私自身、最期をどこで迎えたらいいのかを新め考えさせられました。
- ・地域で診て頂けるかかりつけ医の先生と日頃からコミュニケーションをとって指導等、考えていかなければいけないと実感した。来てよかったです。
- ・安楽死を認める世の中になってほしい。死ぬ権利を認める世の中になってほしい。
- ・「死」忌みな言葉の感覚が残っていた私が、見方を変えようとしています。本日の先生のお話のおかげです。今後は「死」に向き会えるよう努力します。
- ・自宅での看取りは理想ですが、子どもは子どもたちの生活が有り、現社会は老老介護が増えてきます。その先はお一人様です。そんな時の在宅療養はどのようなカタチになるのでしょうか。子どもが近くに居ればまだ良いですが、遠くにいると不安になります。
- ・マンション暮らしで一人で過ごしていますが、今のところはよいですが、病気になるとやっぱり心細いです。
- ・訪問医療と開業医の違いがむずかしい。
- ・在宅介護を望んでいない。